



災害薬事講習会

主催：埼玉県薬剤師会

本会では、埼玉県からの委託事業として、災害時の医療救護活動に必要な医薬品等の供給体制を強化するため、令和3年度から「災害時薬剤師育成事業」として、薬剤師災害リーダー研修を実施しています。

今回は、集合研修としたことから、岐阜薬科大学の林先生に発災時の薬事コーディネートについての講義だけでなく、簡単なグループディスカッションも実施したいと企画しております。

つきましては、下記のとおり講習会を開催いたします。これまでに日本災害医学会 PhDLS プロバイダーコースを受講した方、もしくは受講予定の方、本会の登録支援薬剤師の方を対象としていますが、災害支援に関心がある薬剤師の方も、この機会にご受講ください。

受講を希望される方は、本会ホームページ>研修会案内>日薬プラットフォームからお申し込みください。申込期限は、令和5年11月20日（月）です。

- 1 日時 令和5年11月26日（日）13：30～15：50（予定）（受付：13時～）
- 2 場所 埼玉県県民健康センター 大会議室C
- 3 定員 100名（先着順）
- 4 内容
 - ① 埼玉県の災害対策及び発災時の災害対策本部での役割について
埼玉県危機管理防災部災害対策課 芦邊 修一 主幹
 - ② 災害時に求められる薬事コーディネートとは
岐阜薬科大学 地域医療実践薬学研究室 林 秀樹 教授
- 5 受講料 無料
- 6 受講対象者
 - ①PhDLS プロバイダーコース受講済みの方、または受講予定の方
 - ②本会登録支援薬剤師の方
 - ③地域薬剤師会の災害担当者の方
 - ④災害支援に関心がある薬剤師の方

7 日本薬剤師研修センター 研修認定薬剤師制度 1単位予定

今回は集合研修のため、当日会場にて、研修会前後に本人確認票（QRコード）の読取による受講管理を行います。研修センターの定めにより、本人確認票（QRコード）の提示がない場合、遅刻した場合（13時29分までに読取）、終了時間前に退出された場合等、開催前後の読取による受講確認が取れない場合には、単位を交付できませんので、ご注意ください。なお、本人確認票（QRコード）は、日本薬剤師研修センターHPの「薬剤師研修支援システム」内の「薬剤師用入口」からログインし、本人確認票（QRコード）を表示、印刷してお持ちください。